

## 夫人

夫人ハ其位妃ニ次ゲルモノナリ、古訓ニミヌキサキ、或ハオホトジト云フ、夫人ノ名ハ日本書紀反正天皇ノ紀ニ初テ見エタレドモ、是亦後世ヨリ追書セルモノニテ、當時此稱アリシニアラズ、大寶ノ制始メテ夫人三員ヲ置キ、三位以上トシ、多ク大臣ノ女ヲ以テ之ニ充ツ、爾後歷朝大カタ絶ユルコト無カリシガ、淳和天皇以來復此名稱ヲ見ザルニ至ル、蓋シ女御更衣等ノ職起ルニヨリ、自然廢絶ニ歸シタルモノナルベシ、

歷朝ノ間ニ於テ、人臣ノ妻ニシテ夫人ノ稱ヲ得シモノハ、藤原不比等ノ後妻橘三千代一人ノミ、其薨後ニ太夫人ト爲レリ、亦此外ニ其例ヲ見ズ、

〔令義解一後宮職員〕夫人三員 右三位以上

〔令義解六職員〕古記云、漢書云、天子妾稱夫人、

○按ズルニ、唐六典ニハ惠妃麗妃華妃ヲ夫人ト云ヒシガ、我邦ニハ妃ノ下ニ、夫人ヲ置ケリ、

〔令義解七公式〕太皇太后謂天子祖母登后位者爲太皇太后也、太皇太妃太皇太夫人也、太皇太夫人同、  
皇太后謂天子母登后位者爲皇太后也、皇太妃皇太夫人也、  
皇太夫人同、○中

右皆平出

供給

〔令義解四〕凡嬪以上、並依品位給封祿謂欲顯不減半、故云依品位、其封祿者略中、夫人純十八疋、糸卅六絹、布五十四端、○中若帶官者、累給、秋冬亦如之、以綿代糸、

〔延喜式十二中務〕後宮時服

夫人絹五十五疋、細布卅端、曝布五十端、冬加綿二十中略五百、前件時服、夏四月五日、冬十月五日、内侍具錄人數及物色移、省造解文申官、